

製品名: アセチル- α チューブリン (Lys40) (9B8) マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM00908

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	アセチル化
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください (12 ヶ月有効)。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 50 kDa; Observed MW: 50 kDa

抗原情報

遺伝子名	TUBA1B
別名	alpha tubulin 2; B alpha 1; H2 alpha; Hum a tub 1; TUBA1; TUBA1A; Tubulin alpha 1chain
遺伝子 ID	10376
SwissProt ID	P68363
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成アセチル化ペプチド

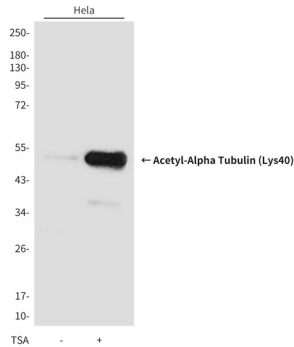
背景

TUBA1A チューブリンは微小管の主成分です。チューブリンは 2 モルの GTP を結合します。1 つは β 鎖の交換可能部位、もう 1 つは α 鎖の非交換可能部位です。

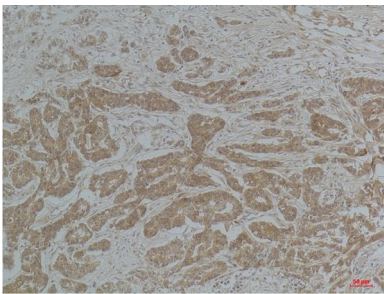
研究分野

シグナル伝達

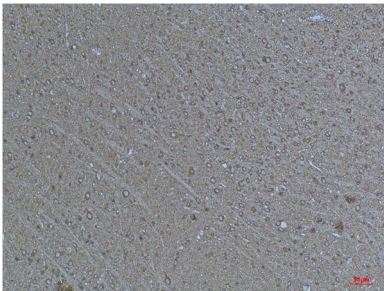
画像データ



アセチルアルファチューブリン (Lys40) 抗体を使用した、TSA (1 μ M、18時間; +) で処理した、または未処理の HeLa におけるアセチルアルファチューブリン (Lys40) (9B8) のウエスタンブロット分析。



α -チューブリン (アセチル Lys40) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



α -チューブリン (アセチル Lys4) 抗体を用いたパラフィン包埋マウス脳組織の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。